

決定！ 第41回(令和6年度) うつのみやこども賞だより

しんじつ くち 『真実の口』 いとう みく／著 (講談社)

【あらすじ】

ゆき ふ よる そと ふる おさな しょうじょ こうばん つ い ちゅうがくせい
雪の降る夜、外で震えている 幼い少女を交番に連れて行った中学生
3人。感謝状まで贈られた彼らは、少女が見せた抵抗に違和感を抱い
ていた。少女を保護したことは、はたして「正義」だったのか…。



～選定委員の感想より～

- 大人の正義が正しいわけではないと思った。
- 自分の身近にありそうな話で共感できた。
- 友達とこの本について意見交換したい。
- 助けられる側と、助けられる側について、考えることができた。
- いろいろ考えさせられる内容で、とても印象に残った。
- 物語を読んでいくうちに、少女の家庭のことなどがはっきりして、なぞを解いているみたいで面白い本だった。
- どんどん変わっていく展開にハラハラドキドキ、共感しながら読みすすめられた。

うつのみやこども賞とは？

市内5・6年生の選定委員さんたちが、月に4冊の本を読んで、年間で一番人気の高かった本に「うつのみやこども賞」を贈っています。今年度は、18名の子ども達が選定委員として頑張ってくれました。みなさんもぜひ読んでみてください。

一年間に読んだ図書一覧

実施回数	月の本	タイトル	著者	挿絵	出版社
第1回		今日もピアノ・ピアノ	有本 綾	今日 マチ子	Gakken
		はじまりは一冊の本！	濱野 京子	森川 泉	あかね書房
		ぼくたちのいばしょ	蒔田 浩平	酒井 以	文研出版
	○	けものみちのにな	水風 紅美子	げみ	BL出版
第2回	○	夜光貝のひかり	遠藤 由美子	げみ	文研出版
		いじめにバンチ！	黒野 伸一	佐竹 美保	理論社
		お金たちの愛と冒険	小手鞠 るい	ゆうこ	文研出版
		アオナギの巣立つ森では	にしがき ようこ		小峰書店
第3回		尊敬する人はいません(今のところ)	中山 聖子	合田 里美	文研出版
		アナタノキモチ	安田 夏菜		文研出版
		ともだち	柳月 美智子	玉川桜	小学館
	○	直紀とふしぎな庭	山下みゆき	もなか	静山社
第4回		波あとが白く輝いている	蒼沼 洋人		講談社
	○	インサイド	佐藤まどか	スカイエマ	静山社
		ラナと竜の方舟	新藤 悦子		理論社
		あしたの笑顔	横田 明子		あかね書房
第5回	○	キオクがない！	いとう みく	平沢 下戸	文研出版
		スタート	楠 章子		あかね書房
		トモルの海	戸部 寧子		フレーベル館
		ロボットのたまごをひろったら	奈雅月 ありす		ポプラ社
第6回		変身	佐藤 いつ子		文研出版
	○	となりのきみのクライシス	濱野 京子	トミイ マサコ	さえら書房
		さよならミイラ男	福田 隆治		講談社
		わたしに続く道	山本 悦子		金の星社
第7回		サーファー	麻生 かづこ		小峰書店
		夏がいく	伊多波 碧		理論社
	○	ぼくの色、見つけた！	志津 栄子		講談社
		わたしのカレーな夏休み	谷口 雅美		講談社
第8回	○	真実の口	いとう みく	坂内拓/装画	講談社
		グリーンデイズ	高田 由紀子	酒井 以	文研出版
		誰も知らないのら猫クロの小さな一生	なりゆき わかこ	酒井 以	Gakken
		ブルーラインから、はるか	林 けんじろう	坂内 拓	講談社
第9回	○	おおなわ跳びません	赤羽 じゅんこ	マコカワイ	静山社
		チカクサク	今井 恭子	いとう あつき	くもん出版
		かわいわたしのFe	神戸 遥真	はーみん	文研出版
		再会の日に	中山 聖子		岩崎書店
第10回		北緯44度 浩太の夏	有島 希音	ゆの	岩崎書店
		迷子のトウモロコシ	嘉成 晴香		金の星社
		銀樹	森楚 こみち	日下 明	アリス館
	○	みかんファミリー	柳月 美智子		講談社